

## 9月のブルーベリー農園その3（東広島市豊栄町）

中秋になったがまだ暑い日が続いている。ブルーベリー農園の中でバッタリとオスのキジに出会ったり、アマガエルはテントの屋根やバラの花びら

の中にいたり、庭の池の中でへビ2匹がウロウロしたりしていて摘み取りに追われているときは気づかない生き物の様が見えるようになる。農作業のメインは片付けで、防草シートはがしやブルーベリーの実のなった枝のカットなどが中心。その次はまた草刈りとなる。



9月16日（木）

ブルーベリーの摘み取りをお願いした西条町の障害者の事業所の皆さんの作業もこの日が最終日。始まったのが8月の後半からだったので来年夏はスタートからの再開を期待している。



縁側のゴザや摘み取ったブルーベリーを入れて運ぶコンテナを蔵に運び入れる。



摘み取りのために設置したの色々なものを片づける。

① タープテントの片づけ。屋根にアマガエルがとまったりしている



9月18日（土）

里山のブルーベリー園に行く途中里の里道に咲いているヒガンバナ。





9月19日（日）  
農園に今年はコスモスはなし。どうやら草刈りでなくなったらしい。近くの畑に咲くコスモス。



平行してブルーベリーの実がまだ残っている所があるので実のついた枝を切って集める。



農園の隣の稲田の収穫の様子。トラクターが3台も見える。



切って乱雑にコンテナに積み上げてから実を切り離す。数キロとれたので安芸の郷に納品した。



9月20日（月）  
19日からブルーベリー畑に敷いている防草シートをはがして畳む作業を続けている、一番下の畑がすんだ。



農園の近くの道沿いにオレンジ色のキバナコスモスがいっぱい咲いている。垣根の代わりにもなるのでたくさん植えられている。